

専攻課程校友会 第6回 理事会 議事録

◎川連協関連

- 県連協主催「芸能祭」 2月26日(水) 川越「やまぶき会館」
 - ・参加団体は22団体(伊奈4、熊谷4、蕨4、春日部4、浦和2、川越4)
 - 川越参加は、専科・41期・42期×2。司会を前島・丸田が担当。
 - 参加費は1団体¥1000 41期は自己負担、専科・42期は川連協負担。
- 川連協新春バス旅行 1月17日(金)「築地本願寺～明治神宮」
 - ・参加者は52名。 バス2台 専科からの参加者は無し。
 - (1号車 37期:12名 40期:12名 2号車 38期:17名 専3期:10名)
 - 会費 ¥7500 (当日¥500返金)
- 川連協総会・懇親会 4月20日(日) 川越「ラ・ボア・ラクテ」
 - 専科からは、川連協理事3名参加予定。

※いきが大学では近年、大学のあり方・運営について見直しや再編が検討されていて今年度の各学園の一般課程化や自治会制度の廃止もその一環と思われる。来年度においては、学園の再編・縮小やカリキュラムの変更が予定されている。自治会制度がなくなったことにより校友会設立が難しくなり、各連協への新たな加入者が見込めない事態が発生すると思われる。この状況を受けて県連協では、会長以下三役において来年度の運営についての提案が県連理事会になされた。その概要は、

- ① 事業体から合議体への変更(単に情報交換の場とする)。
- ② 従来の3事業(グランドゴルフ・社交ダンス・芸能祭)を中止する。
(来年度は検証期間とし、2021年度以降は検証結果に委ねる。)
- ③ 会費徴収を行わない。余剰金は留保する。

12月の理事会では結論が出ず、2月の理事会で再検討することになっている。

◎校友会関連

- 本年度ボランティア活動第2弾「余剰タオルの寄贈」
 - ・昨年度同様、会員の皆様に余剰タオルの寄付をお願いし、3月23日の総会時に持参又は、グループリーダー経由で収集し、川越社会福祉協議会へ寄贈を行う。
- 本年度「校友会報」の作成(総会通知書に同封して配布)
 - ・第3号の会報となるが、原則1・2号に準じた内容・仕様にて作成。
 - 専科2期との統合、将来の専科3期との統合を念頭に、誌名を変更する。
「いっき」➡「せんか」
 - ・会員からの投稿のコーナーを拡大充実させる(公募済)。
- 来年度の会員数について(1/20現在)
 - ・各グループより報告 1G:15 2G:7 3G:4 4G:5
5G:8 6G:7 7G:5 計:51名
- 来年度の会費・理事役員について
 - ・専科3期との統合を念頭に置いて、あまり繰越金の出ない会費設定をする。
 - ・専科3期から副会長1名、理事(Gリーダー)2名を予定。
 - ※ 専科3期の会員は約30名。来年度もあまり減少しない見込みとのこと。

○総会関連事項

- ・総会までの日程について(予定)
 - 2月10日(月)総会資料作成 ➡ 2月18日(火)決算書作成
 - 2月25日(火)会計監査・臨時理事会 ➡ 3月2日(月)総会資料送付
 - 3月16日(月)総会等出欠確認メール ➡
- ・講演会(総会終了後同会場にて開催)

3月23日(月)専科校友会総会

 - 講師:秋草学園短期大学 塩崎みづほ准教授 テーマ未定